

石橋真由美様 治療経過

2021/1/4 大阪市千舟病院を受診、子宮頸部に肉眼的に腫瘤を認め、子宮頸部細胞診：扁平上皮癌、子宮頸部頸部組織診：小細胞神経内分泌癌

1/4 MRI検査：子宮頸部に37mm大腫瘤

1/7 CT：遠隔転移所見なし、以上より子宮頸癌 IB1期の診断で

1/14 手術希望で当科（倉敷成人病センター）へ紹介、血液検査：CEA8.5、CA19-9<2、CA125 23、SCC 0.6、手術（術後化学療法を含む）または化学放射線療法を提示し手術を希望された

1/15 子宮頸部組織診：神経内分泌癌を伴う腺癌Adenocarcinoma admixed with neuroendocrine carcinoma

1/21 血液検査：NSE 10(基準値<16.3)、ProGRP28.5(<80.9)

1/24 入院

1/26 腹腔鏡下広汎子宮全摘術、両側付属器切除術、骨盤リンパ節郭清術を施行、術後排尿障害あり、間欠自己導尿を導入、排便コントロールのため漢方薬、下剤等投与

2/5 退院

術後病理診断：子宮頸癌ⅢC1p期(pT1b2N1(1/52)M0、小細胞神経内分泌癌、腫瘍径50×40mm、リンパ節転移あり、脈管侵襲あり、深部間質浸潤あり

2/11-16 37度台発熱あり、県立西宮病院を受診、腎盂腎炎と診断され抗生剤内服治療7日間。

2/18 当科受診、病理組織診断を説明、術後補助療法（化学療法、放射線療法）を勧め、自宅近くでの病院（大阪国際がんセンター、兵庫がんセンター、兵庫医大）を考えているとのことより、紹介状作成

3/10 当科受診、脛壁7時方向に2cm大腫瘤あり転移の疑い

3/15 兵庫がんセンターでの治療を受けることに決められ、病理組織検体、病理スライドを郵送

倉敷成人病センター
産婦人科 坂手慎太郎

No.

診 断 書

住 所 兵庫県西宮市門戸西町5-5

氏 名 石橋 真由美

生年月日 1979年04月05日 生

病名 子宮頸癌

上記疾病に対し、令和3年3月23日より化学療法を開始。施行中の7月29日に腫瘍の増大を指摘され、8月18日より10月18日まで同時化学放射線治療施行。今後は外来にて再発評価目的に経過観察の方針となる。就労に関しては、12月1日より可能と判断する。【以下余白】

上記のとおり診断する。

2021年12月10日
兵庫県明石市北王子町13-70
兵庫県立がんセンター

医 師 中澤 浩志



診断書（証明書）

氏名 石橋 真由美
住所 西宮市門戸西町 9-32-50
生年月日 1979年 4 月 5 日

上記の者は、「(疾病名) **神経因性膀胱**」で

当院において治療中であるが、意思表示が明確にでき、判断能力に問題がない
ことを証明する。

2022 年 / 月 / 12 日

病院所在地 〒663-8006 兵庫県西宮市殿上町1丁目2番34号
医療法人社団 優会
病院名 **よしおかクリニック泌尿器科**
理事長 吉岡 優
担当医師 TEL. 0798-57-5535 FAX. 0798-57-5536

